

2. 下請企業優良表彰について

下請企業優良表彰について

制度の概要

①対象

下請企業及び当該工事の主任技術者

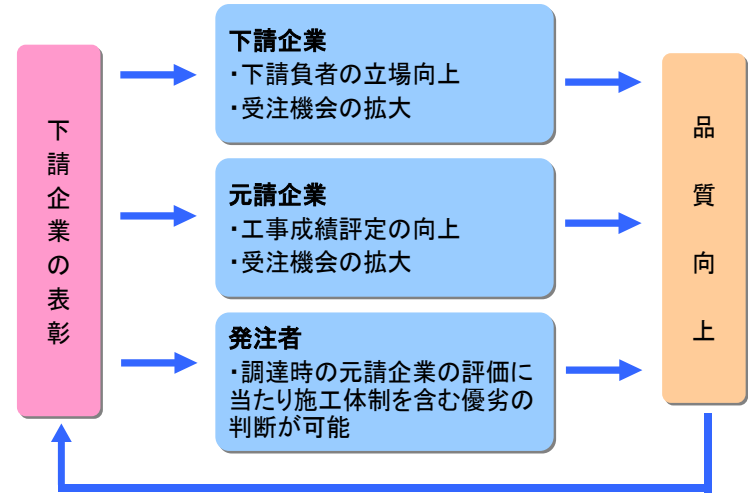
②企業要件

- ・専門工事業を行う1次下請企業
(ただし、1次下請企業がマネジメント主体の場合は2次下請企業)
- ・下請負工事金額2,500万円以上

③優良工事表彰等を受けた元請企業やその監督職員からの推薦を元に、次の観点から選定

- ・下請企業が品質確保・向上に貢献していること
- ・元下請負契約や施工体制が適正であること

下請企業表彰の活用による好循環の構築イメージ



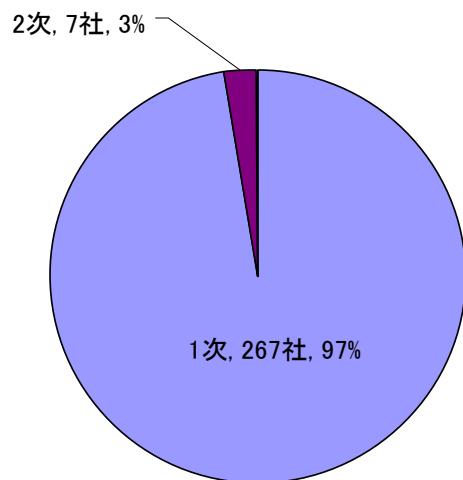
制度の活用

総合評価落札方式において表彰を受けた下請企業を活用する元請企業へ企業の施行能力として加点

表彰状況

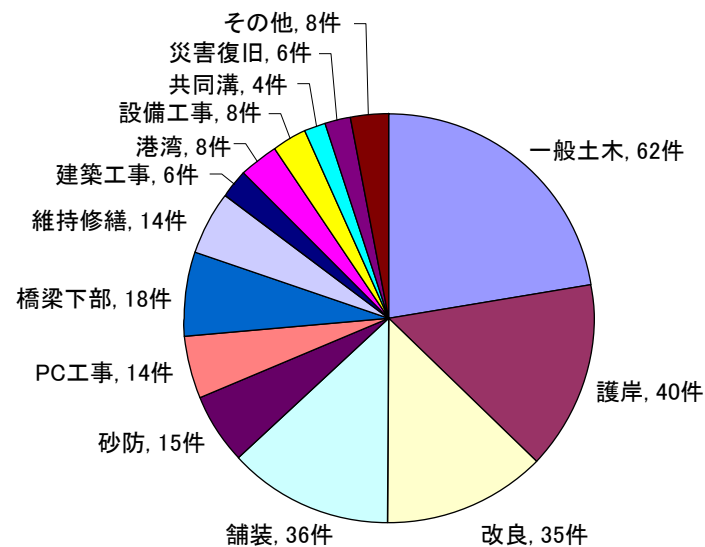
平成19年度は127件、平成20年度は147件に対して表彰

① 階層別割合



階層別にみると、1次下請業者の受賞が多い。

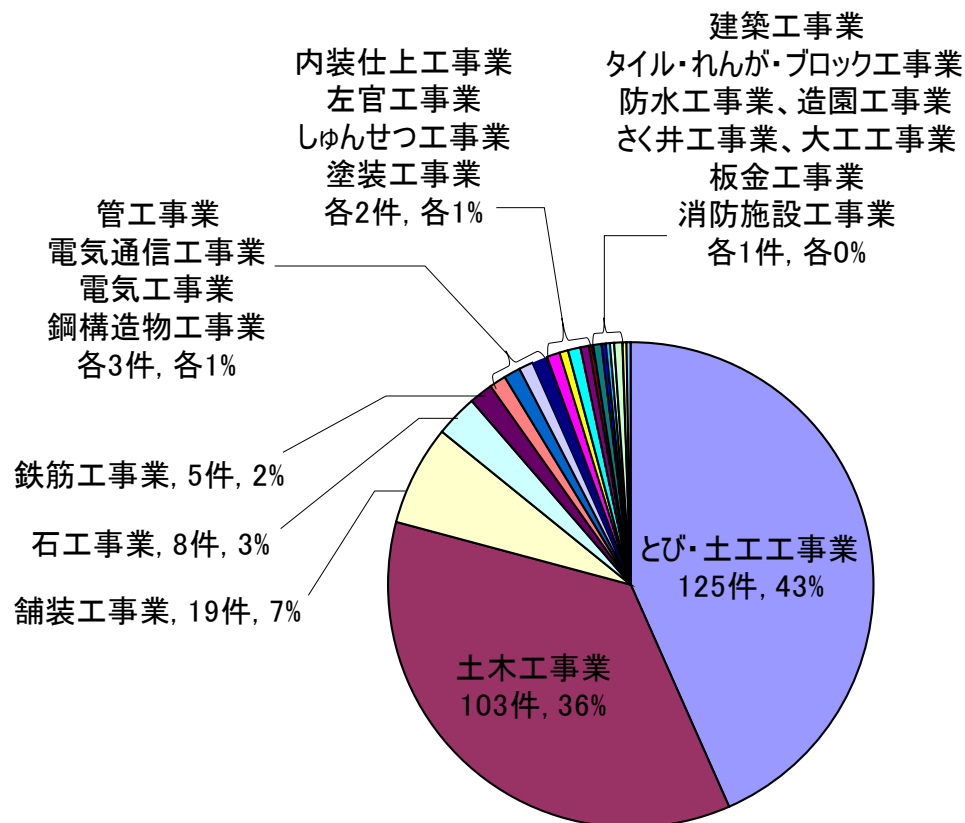
② 工種別割合



工種別でみると、「一般土木」、「護岸」、「改良」、「舗装」での受賞が多い。

表彰状況

業種別割合



業種別で見ると、「とび・土工事業」や「土木事業」が多い。

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

① 施工体制

難易度の高い工事に対して、他の圏央道工事に従事した経験があり、技量の豊富な技術者を配置したことにより良好な結果が得られた。
(関東 1次下請 一般土木工事 土木工事業)

② 施工管理

施工段階ごとに作業手順の確認を行うなど、基本に忠実な施工を実践し、良好な結果が得られた。(関東 1次下請 一般土木工事 土木工事業)

③ 安全対策

崩壊の危険性のある法面に貧配合のモルタルを吹き付け、安全な作業環境保持を行った(東北 1次下請 改良 とび・土工工事業)

④ 美観・ 仕上がり具合

- ・低水護岸において玉石の組み合わせやコンクリートの仕上げを独自の工夫によって行い、良好な出来形・品質の確保を行った。
(北陸 1次下請 護岸 とび・土工工事業、石工)
- ・景観に配慮した曲線形状の玉石護岸を施工するにあたって、熟練した石工を配置し、美しい出来上がりとした。(中国 1次下請 護岸 とび・土工工事業)

⑤ 品質確保

盛土の施工が冬期となったが、適切な養生を行い良好な品質を確保した。
(北海道 1次下請 改良 ほ装工事業)

⑥ 創意工夫

河道内の本工事实施にあたり、沈砂池にフィルターを設置するなど、浄化方法に工夫が見られた。(北海道 1次下請 護岸 とび・土工工事業)

⑦ 特殊な技術

- ・酸性土壌の植生工について、自社の特許である新工法を使用し、良質な品質確保とコスト削減を行った。(北陸 1次下請 改良 とび・土工工事業)
- ・無人掘削機による新技術の導入を提案し、工期短縮・安全作業の確保を行うなど建設技術の向上に貢献した。(中国 1次下請 改良 とび・土工工事業)

⑧ 厳しい自然 地盤条件への対応

法面という厳しい現場条件(軌道敷から約100m上方、平均勾配55度以上かつ崩壊の危険性の高い法面)における落石防止網工を施工した。
(北陸 1次下請 砂防 とび・土工工事業)

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

① 施工体制

難易度の高い工事に対して、他の圏央道工事に従事した経験があり、技量の豊富な技術者を配置したことにより良好な結果が得られた。

【工事概要】

工事名 圏央道川田谷高架橋3下部工事

発注者 関東地方整備局 大宮国道事務所

元請負者 株式会社 宮地組

下請負者 株式会社 松下工務店

下請負者の工事概要 ・RC橋脚工
(型枠一式、コンクリート打設一式、
足場一式)



【推薦理由(元請負者)】

- ・本工事は、①2本の市道と交差している、②架空線がある、③作業ヤードが狭い、④構造物の形状が複雑、⑤同時期に隣接して工事が行われる等といった非常に難易度の高いものである。
そのような状況下で、当該下請負者は、他の圏央道工事に従事した経験と技量の豊富な技術者を配置した。
- ・工事期間中において、主任技術者は、作業員の技量等に応じた配置をし、作業相互のトラブルもなく、順調に工程を進めることができ、期待に十分応えてくれた。

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

② 施工管理

施工段階ごとに作業手順の確認を行うなど、基本に忠実な施工を実践し、良好な結果が得られた。

【工事概要】

工事名 圏央道養老川橋下部その2他工事

発注者 関東地方整備局 千葉国道事務所

元請負者 石黒建設株式会社 東京本店

下請負者の工事概要

コンクリート工 (964m³)、鉄筋工 (85t)
補強土壁工 (381m²) 工事用道路工



【推薦理由(元請負者)】

- ・工事目的を深く理解して積極的な提案を行い、さらに工事目的物であるコンクリート橋台・橋脚の品質と出来ばえに配慮した施工を行い、良好な結果が得られた。
- ・特にコンクリート打設時には、主任技術者はコンクリートの打設高さを1m/h以下、1層あたりの最大打設高さを50cm以下とし、ブリーディングにともなうコンクリート容積の変化で、鉄筋との付着強度が低下することを防止するとともに、均質なコンクリート構造物の確保に努めるなど、品質重視の施工を主導した。

【特筆すべき事項(発注者)】

- ・全てのコンクリートにおいて良好で均一な品質を確保するため、施工段階ごとの作業手順の確認を行うなど基本に忠実な施工を実践し、良好な結果が得られた。

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

④ 美観・ 仕上がり具合

低水護岸において玉石の組み合わせやコンクリートの仕上げを独自の工夫によって行い、良好な出来形・品質の確保を行った。

【工事概要】

工事名 飛騨護岸災害復旧その1工事

発注者 北陸地方整備局 黒部河川事務所

元請負者 共和土木株式会社

主任技術者名 伊藤隆志

下請負者の工事概要 練石張工 4,210m²



【推薦理由(元請負者)】

- ・本工事は黒部川の非出水期が始まる10月1日より低水護岸延長400mを100m単位に4分割し、各ブロックを段階的に施工する工期の厳しい工事であった。
- ・その中で、玉石の組み合わせやコンクリートの仕上げを独自の工夫によって行い、日々円滑な工事施工に努め工程の短縮を図り、出来形・品質の良い構造物を施工した。
- ・また、作業員を統括し施工管理が優秀で、日々の安全活動(作業打合せ・KY活動・安全教育)にも積極的に参加して無事故で工事を完了し、工事の安全にも大きく貢献した。

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

④ 美観・ 仕上がり具合

景観に配慮した曲線形状の玉石護岸を施工するにあたって、熟練した石工を配置し、美しい出来上がりとした。

【工事概要】

工事名 大田川筒施地区第2堤防工事
発注者 中国地方整備局 大田川河川事務所
元請負者 肥海建設株式会社
下請負者 松本組
下請負者の工事概要



護岸工 (玉石積 2,898m²、ブロック積 444m²)
根固工 (根固工 64個、階段 3箇所)

【推薦理由(発注者)】

- ・本工事は、景観に配慮した曲線形状の玉石護岸であり、石の割付や目地部の処理について熟練した石工を要し、美しい出来上がりとなった。
- ・また天端コンクリートでは、コンクリート表面の気泡痕を抜き取るために新技術 ピカコンを使用した美しい仕上がり面を確保する工夫が見られた。
- ・護岸基礎工においては、床堀後の碎石敷均しの際に浸透水があるために、暗渠排水の設置をするなど護岸基礎工の施工に対する努力・工夫があった。

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

⑦ 特殊な技術

無人掘削機による新技術の導入を提案し、工期短縮・安全作業の確保を行うなど建設技術の向上に貢献した。

【工事概要】

工事名 志津見ダム林道森脇線改良第8工事

発注者 中国地方整備局

斐伊川・神戸川総合開発工事事務所

元請負者 まるなか建設株式会社

下請負者 モリタ工業株式会社

下請負者の工事概要 法面工

植栽工

法枠工

アンカー工



【推薦理由(発注者)】

・急峻な地山状況のなか、施工初期段階において無人掘削機による新技術の導入を提案・実施し、工期の短縮・安全作業確保を行うなど建設技術の向上に貢献した。

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

⑦ 特殊な技術

酸性土壌の植生工について、自社の特許である新工法を使用し、良質な品質確保とコスト削減を行った。

【工事概要】

工事名 庄・加茂道路工事
発注者 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
元請負者 大鉄工業株式会社 北陸支店
下請負者 東興建設株式会社金沢営業所
下請負者の工事概要
植生基材吹付工 9,390m²



【推薦理由(元請負者)】

- ・酸性土壌の植生工について、自社の特許であるリサイクル材を使用した新技術工法(アルプラス工法)にて施工を行い、良質な品質確保とコストの削減に貢献した。
- ・以前から津幡町内の植生工事に携わっており、この土地特有の酸性土壌の性質や症状等を熟知し、植生時期等も考慮しながら、最適な材料の選定と施工を行った。
- ・特に降雨に弱い地山には、植生が完了するまでシートで養生し、品質の確保に積極的であった。

下請表彰の推薦理由例(工事成績考査項目による分類)

⑧ 厳しい自然 地盤条件への対応

厳しい現場条件(軌道敷から約100m上方、平均勾配55度以上かつ崩壊の危険性の高い法面)における落石防止網工を施工した。

【工事概要】

工事名 砂防軌道落石対策(妙寿工区)工事

発注者 北陸地方整備局 館山砂防事務所

元請負者 株式会社 高田組

下請負者 清和テック株式会社

下請負者の工事概要

落石雪害防止工 落石防止網工



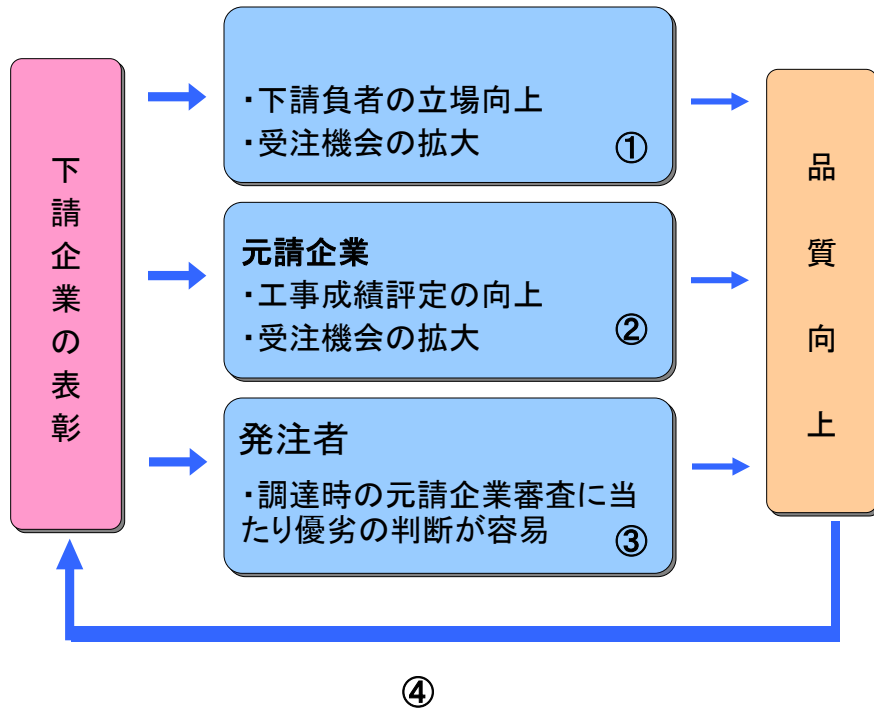
【推薦理由(元請負者)】

- ・落石防止網工の施工箇所は、軌道敷から約100m上方で、平均勾配55度かつ、今なお崩壊しそうな法面という厳しい現場条件でありました。しかも落石防止網工の施工が完了しなければ次工程である落石吸収柵工に着手できなかったため、安全かつ無駄を省いた施工をする必要があった。
- ・そのような条件の中で、元請との打合せを密に行うことにより、円滑な工事施工に努め、工程の短縮を図り、出来形・品質の良い構造物を施工した。
- ・また、日々の安全活動にも積極的に参加し、使用資機材の始・終業時の点検などの安全管理を確実にを行い、無事故で工事を完成させることができた。

今後の方向性

下請企業表彰の導入したことによる「好循環」の形成状況に対するフォローアップを行う。

下請企業表彰の好循環の構築イメージ



調査1

表彰を受けた下請企業に関する調査

表彰を受けたことによる、引き合いの増加や受注の拡大といった環境の変化をアンケート調査等により把握。

調査2

元請企業に関する調査

受賞した下請企業が参加している工事の評定点の特徴を把握する。

調査3

好循環の形成状況のフォローアップ

受賞した下請企業がその後の工事でも表彰を受けているか調査。